

まるりん通信



【発行:公益財団法人屋久島環境文化財団 TEL0997-42-2911 FAX0997-49-1018】

『口永良部島』 里のエコツアー参加者募集

語り部と口永良部島を『のんびりゆったり』
歩いてみませんか。



開催日 : 7月14日(土)~15日(日)
 定員 : 15名
 参加料 : 15,000円(宿泊料・食事代・保険料等)
 ※交通費(往復)は、別途で自己負担
 応募期間 : 6月20日(水)~6月30日(土)
 集合場所 : 口永良部島(本村港)
 集合時間 : 午前10:00
 ※現地集合、現地解散になります。
 その他 : 参加決定は先着順になります。
 問合せ・申込 : 文化村センター(担当:寺田)
 TEL 0997-42-2900 FAX 0997-49-1018
 MAIL zaidan11@yakushima.or.jp

外国人留学生 ホストファミリー募集

鹿児島大学に通う外国人留学生を受け入れて
いただけるご家庭を探しています。



実施期間 : 8月25日(土)~27日(月)
 募集家庭 : 10家庭
 (1家庭につき2名の受入予定)
 先着順とし、決定者のみ連絡
 募集集落 : 永田・吉田・一湊・宮之浦・春牧
 平内・中間の7集落のみ
 応募方法 : 電話・FAX・メール
 応募締切 : 6月30日(土)17:00まで
 その他 : 受入家庭は、事前に、食品衛生と
 普通救急講習を受講いただきます。
 問合せ・応募 : 文化村センター(担当:日高)
 TEL 0997-42-2900 FAX 0997-49-1018
 MAIL zaidan05@yakushima.or.jp

イベント~Events~

◆研修センターオープンデー

開館22周年を記念して開催するオープンデーで
は、森や林にすむきれいな昆虫や川の生き物の観
察、簡単にできる実験などを行います。

日時 : 6月24日(日)9:00~13:00
 場所 : 研修センター(安房)
 その他 : ◎参加費は無料。予約も不要です。
 ◎小学生以下は保護者同伴
 ◎荒川登山バス停付近の駐車場を
 御利用ください。

問合せ : 研修センター(担当:讃岐)
 TEL 0997-46-2900 FAX 0997-49-7015

【内容予定】

- ☆ 森や林にすむ昆虫を見て・さわってみよう
- ☆ きれいなスライムをつくろう
- ☆ 川の生き物を見て・さわってみよう
- ☆ 鳥の観察をしよう etc



◆『栗生草木の椿の花炭展』を開催中

炭にした椿の花や月桃などで、蝶など、
様々なものを表現しています。子どもから
大人まで楽しめる展示となっています。



期日 : 6月1日(金)~6月30日(土)
 時間 : 9:00~17:00
 場所 : 文化村センター 交流ホール(宮之浦)
 体験 : 16日(土)・30日(土)の2日間、お香の
 拝見を行います。(予約不要)

トピックス~Topics~

◆◆感謝状贈呈◆◆

屋久島環境文化財団の設立25周年を記念して、
財団のさまざまな環境保全活動について、10年以
上ご支援いただいております以下の賛助企業様に
このたび、感謝状を贈呈させていただきました。

- 相模ゴム工業株式会社
- 株式会社キンカメ
- サツマ酸素工業株式会社
- 本坊酒造株式会社
- 株式会社鹿児島銀行
- 株式会社ジェーシービー九州営業部
- 学校法人KTC学園屋久島おおぞら高等学校
- 株式会社GSユアサ
- 屋久島ネイチャー企画FIELD
- 株式会社近畿日本ツーリスト首都圏



(順不同)

◆◆子どもの入館料無料◆◆

村センターは、子どもたちが屋久島の自然、歴
史、文化などに触れる機会を増やし、郷土につい
て学びを深め、ふるさとを愛する心を育むため、
土・日・祝日の入館料が無料になっています。

対象者 : 小・中・高校生(18歳以下)
 ※鹿児島県内在住者に限る。
 その他 : 入場時に、生徒手帳・健康保険証等で、
 身分を確認させていただきます。



『カエル流カビ対策』

梅雨の季節を迎えるとよく聞こえてくるのが「ケツケツケツ」と大きく響く声。声の正体は、鮮やかな緑色と目の横の黒い線が特徴のニホンアマガエルです。よく網戸や窓ガラスで見かけることはありませんか？ニホンアマガエルの指先をよく見ると、吸盤になっています。そのため、木や壁を自在に登ることができるのです。

体長は2～4センチメートルほどで、愛嬌のある顔をしています。湿気の高いジメジメした場所を好みますが、そこは同時に細菌やカビなども繁殖しやすいので、カエルは皮膚から抗菌性の体液を分泌して、カビや細菌から身を守ります。この体液は一種の弱い毒でもありますので、うっかり傷がついている手で捕まえたり、カエルを触った手で目をこすったりしてしまうと、炎症を引き起こし、傷を悪化させたり、目の粘膜を溶かしてしまったりするおそれがあります。ですから、アマガエルなどを素手で捕まえた後は、必ず手を洗うことが大切です。

夏は、様々な生き物を見かける機会が多くなってきます。生き物を捕まえたり、道具を使って観察することもあると思いますが、どんな生き物でも、むやみに触られると嫌がりますし、中には思わぬ反撃を受けてしまうこともあります。

生き物に触れる際は優しく見守りつつ取り扱いには気をつけましょう。



ニホンアマガエル

◆◇財団の活動報告◆◇

●第1回星空観察会 in 一湊小学校 (4/20)

雲一つもない星空観察会日よりの中、総勢85名の方々にご参加いただきました。望遠鏡から見える月はとても好評でした。お集まりいただいた皆様、ありがとうございました。

●親子で屋久島わくわくキャンプ(5/3～5/5)



6組のご家族にご参加いただき、屋久島の大自然のなか、ドラム缶風呂など日常ではなかなか味わえない活動ができました。

●第1回研究講座 (5/13・離島開発総合センター)

『西郷どん』放映で盛り上がっている鹿児島県。このたび、鹿児島県の西郷南洲顕彰館から館長の徳永和善氏をお迎えし、『西郷南洲翁の魅力～南島で育んだ敬天の心』題して、研究講座を開催しました。48名の参加者に、西郷さんの功績や南西諸島での生活が与えた影響、屋久島・口永良部島に上陸した根拠等わかりやすく説明していただきました。また、西郷さんの上陸地と言われる一湊集落で、西郷ゆかりのある場所も散策しました。

●むらせん上映会 (5/26・村センター)

屋久島電気株式会社様のご支援により『怪盗グルーのミニオン大脱走』の無料上映会を2回開催しました。たくさんの方々にご来場いただき、楽しいひと時を過ごしていただきました。次回上映は、7月22日(日)の予定です。



◆◇屋久島を思う◆◇

アテンダント 今村 アン



屋久島に来て10年ほどが立ちました。

山・海で囲まれている屋久島にびっくりしました。

なぜかという、私の生まれ育った場所とあまりにも違いが大きかったからです。

きれいな海、たくさんの山、近くで見れるシカやサルに感動でした。

今、文化村センターのアテンダントとして仕事をさせていただいています。

今まで山に登ったことのない私でしたが、つい最近、初めて登山にチャレンジしてみました。

達成感と大自然の美しさを肌で感じて、『さすがは世界自然遺産、すごいなあ』と思いました。

これからも、現在の仕事を続けながら、いろんなことを学び、たくさんの人に屋久島の良さを知っていただけるように頑張りたいと思います。

◎いつも素敵な笑顔が絶えないアンさん。文化村センターのムードメーカーです。



屋久島環境文化財団では、『facebook』ページを開設し、毎日投稿しています。

財団の活動状況や旬な屋久島の情報を提供していますので是非ご覧ください。

たくさんの方の「フォロー」「いいね！」をお願いします。



【7月の休館日】

●村センター・・・7/2(月)・7/9(月)・7/17(火)

※7月20日(金)から8月31日(金)までは、休まず開館いたします。

●研修センター・・・7/2(月)・7/9(月)

